

市長査定時の指示事項

新規事業	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園ブラッシュアップ事業
目的	より魅力的な公園空間を創出するため、都市回廊空間のひとつである飯能河原割岩橋周辺ライトアップに合わせ、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園においても夜の公園をテーマにして建物などのライトアップ、開園時間の延長や夜間イベントの実施など新たな魅力を創出し、新たな交流人口の増加を目的とする。
事業の概要	ライトアップ：都市回廊空間整備事業 【道路公園課】 ・園内主要建物とその周辺、公園入口から建物へのアクセス園路を安全対策を施したうえでライトアップする。 設計委託料：1,000万円 工事請負費：5,000万円 (財源)ムーミン基金6,000万円 プロモーション強化：情報メディア発信事業 【情報戦略課】 ・プロモーションを強化し、メツツアとの相乗効果により都市回廊空間交流人口増の一翼を担う。 広告料：700万円 開園時間延長：トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園事業 【子育て支援課】 ・4月GWから5月下旬、9月上旬から9月下旬、翌年3月上旬から3月下旬を午後6時まで予定し、6月下旬から8月下旬を午後7時まで予定。なお、翌年3月上旬から3月下旬については、ライトアップ開始予定。 延長事業費：15万2千円
指示事項	・都市回廊空間のひとつ、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園をブラッシュアップし、飯能の魅力を多くの方に発信すること。 ・設計の段階からより良いものとするため、時間をかけて内容の精査を行うこと。 ・技術的なところ以上に単純に誰が観ても面白いと思うものにすること。 ・民間のセンスを上手く活かして連携すること。 ・事業を始めるに当たっては、周知・発信をしっかりとやること。

市長査定時の指示事項

新規事業	水と緑の空間づくり事業
目的	山間地域に人の流れを誘導する仕組みづくりを行うため、観光拠点エリアの創出とその魅力の向上、そしてエリア間の回遊性を生み出すため、ウノタワ周辺や源流地を新たなトレッキングスポットとして整備するとともにこのエリアの保全を進めていくもの。また、次世代に健全な森林を引き継ぐ手段として、利益を生み出す仕組みを関係者と築き、新たな産業のフィールドとして多くの人を呼び込み、雇用や賑わいを創出し、山間地域の活性化に繋げる。
事業の概要	入間川源流の地(ウノタワ周辺)植生調査及び整備 【観光・エコツーリズム推進課】 ・ウノタワ周辺や入間川源流地の環境を保全しながらトレッキングスポットとしての魅力アップに繋がる整備を進めるため、案内板や指導標設置のほか植生調査や柵の設置、コース道の整備を行う。 調査委託料:150万円、工事請負費300万円、原材料費150万円 森林所有者意向調査及び水源地域間伐委託 【森林づくり推進課】 ・すべての森林所有者への意向調査を行い、今後の森林経営に対する意向を確認する。また、手入れがされず荒廃した人工林を中心に、広葉樹林化を推進する。 森林所有者意向調査委託料:700万円 水源地域間伐事業委託料:5,964万5千円 (財源)水源地域間伐事業委託料については、補助率10/10(水源地域の森づくり事業補助金)
指示事項	・絶景であるウノタワ周辺の魅力アップ及び周知・発信を行うこと。 ・環境を守りながら官民が協働して持続可能な集客システムを作り上げること。 ・路線バスの利用や山の魅力についても打ち出すこと。 ・西川材ベンチなど至る所に設置し、多くの方の目に触れるようにすること。 ・都市回廊空間だけでなく山間地域に人を呼び込む仕組みづくりを創出すること。